

1 国語に関する調査

【特長】

- 話合いの中で「必要に応じて質問しながら話の内容を捉えること」に関する課題は正答率が高い。
- 「目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること」については、正答率が他の問題に比べて高い。

【課題】

- 「他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめること」「必要な情報に着目して要約すること」「自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること」など、記述式の問題における無回答率が高い。自分の考えを自分の言葉でまとめる学習活動をさらに取り入れていく必要がある。
- 短歌の学習については、限られた授業時数の中で内容や技法をしっかりと理解できるような指導をする必要がある。

2 数学に関する調査

【特長】

- 事象を数学的に考察する場面において、考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算をする問題は、よく理解できていた。
- 与えられた表やグラフから、傾きや交点の意味を事象に即して解釈する問題は、理解できていた。

【課題】

- 数量及び数量の関係を捉え説明する場面において、事象に即して解釈し、文字を用いた式で表すなど数学的に表現することに課題がみられる。簡単な整数を使って式を考え、整数を文字に置き換えた式に作り直すような学習活動を取り入れていく。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がみられる。問題を解く際に、事柄が成り立つ理由を説明する、またそれを多角的に見て様々な考え方をもてるような学習活動を取り入れていく必要がある。

3 生徒質問紙の結果より

【特長】

- 自分にはよいところがあると思っており、学校に行くのは楽しいと感じている生徒が多い。また、いじめを許さないという意識をもって、困っている友人を助けてあげようとする生徒が多い。生徒同士の人間関係が良好であるといえる。
- 将来の夢や目標をもち、地域や社会をよりよくするために役に立つ人間になりたいという意識をもつ生徒が多い。

【課題】

- 携帯電話やスマートフォンでゲームや動画視聴をしている生徒の割合が非常に高い。このことが生活リズムの乱れや非行・犯罪被害に発展しないよう、家庭と連携して改善を図りたい。
- 困りごとや不安を身近な先生や大人に相談できない生徒が多い。教育相談アンケートの実施や相談時間のさらなる充実に努めていきたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 「自ら進んで学び考える生徒の育成」に向け、授業の始めに学習目標を示し、授業や単元の途中や終わりに振り返りを行い、学習状況を把握して次の学習に活かす工夫をする。
- 「心豊かな生徒の育成」に向け、学級活動や道徳教育での話し合いにおいて、自分の考えを深め、友達と議論する機会を通じ、自分とは違う意見に触れて、互いに認め合う活動を充実させる。
- 「健やかな心身の育成」に向け、充実した学校生活を過ごすことができるよう、生徒会活動を中心とした学校行事等の一層の工夫や部活動の充実に努め、生徒主体の活動を支援するとともに、自ら規範意識を醸成する場や機会を提供して成長を支える。
- 「地域とともにある学校」に向け、地域へ常に学校の様子を発信するとともに、生徒には地域活動への参加を促すことにより、地域の方に努力や成果を認めていただき、自尊感情が高まるよう支援する。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 基本的な生活習慣の確立にご協力をお願いします。引き続き、携帯電話やスマートフォンの使用、テレビ等の視聴やインターネットの使用時間についてもお子様と話し合い、ご家庭で決めたルールの下、有効に使えるようご指導をお願いします。
- 学習面では、基礎・基本の定着が何より大切です。自分で学び方を考え工夫し、家庭でも主体的に学習を進めていけるよう、家庭学習の習慣化のための声掛けをお願いします。
- 将来にわたって自他を尊重し、社会の一員として進んで規範を遵守しようとする意識について、ご家庭における様々な場面を通して、お子様と一緒に考えていただけますと幸いです。